

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		農業経営支援事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040101000991
						単独/補助	単独		
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	050101
総合計画の施策名		0401 農林業の振興						課長名	農林課
政策名		04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農政G
施策名		01 農林業の振興						担当者名	
手段名		01 ①担い手の育成・支援							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	04	01	00	農業経営支援事業		
法令根拠		桜川市農業用パイプハウス資材購入費補助金交付要項/桜川市農業者育成支援事業補助金交付要項				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像) (農業用パイプハウス資材購入費補助金) ・市内の農業生産の維持・強化を図り、農業者の農業経営の安定を図るため老朽化した単棟パイプハウスの新設及び建て替えに要する経費の支援。 (桜川市農業者育成支援事業補助金) ・市における農業振興の担い手を育成・支援するため、生産組織等が行う農業用機械購入に対し、必要な経費を助成する。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・事業要望周知 ・事業申請受付 ・現地確認 ・補助金交付

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> 事業要望周知 事業申請受付 現地確認 補助金交付 	事業申請者数	人	23.00	24.00	30.00	30.00	30.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者 認定新規就農者 集落営農組合 販売農家 	認定農業者数	人	252.00	250.00	247.00	247.00	247.00
	認定新規就農者数	人	7.00	6.00	7.00	6.00	6.00
	集落営農組合数	組織	9.00	9.00	9.00	9.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
<ul style="list-style-type: none"> 農業生産の維持、強化を図り、農業者の農業経営の安定を図る 	補助金額	千円	4,487.40	5,321.60	6,517.00	6,517.00	6,517.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	期間限定総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
	国庫支出金	千円	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	使用料・手数料	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	4,487	5,322	6,517			
	事業費計(A)	千円	4,487	5,322	6,517			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

03年度事業費 実績 (千円)

04年度事業費 予算 (千円)

事業費の内訳	03年度事業費 実績 (千円)	04年度事業費 予算 (千円)
18 負担金補助及び交付金	5,322	6,517
合計	5,322	6,517

事務事業名	農業経営支援事業	事務事業No.	40101000991	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
・近年の異常気象によりパイプハウスの倒壊が相次ぎましたが、パイプハウスの復旧には農業生産者の負担が大きく、農業者の農業経営の安定を図るため平成28年度から開始した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
・行政による助成事業が減少しているため、農業経営支援をしてほしい。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・農業資材購入費の支援をすることにより、農業生産の維持・強化を図り、農業者の農業経営の安定につながる。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・農業資材購入費の支援をすることにより、市の基幹産業である農業生産の維持・強化を図り、農業者の農業経営の安定につながるため妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ・当事業の交付要項により定められている対象・意図であるため適切である。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・事業が廃止された場合、農業経営が不安定になる。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 類似事業はない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ・必要最低限で実施している。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・幅広い農家を対象としているため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・今年度も、多数の事業申請があり支援を行った。次年度以降も農業者の要望に沿った支援をできるようにする。 ・令和4年度に向けてパイプハウス資材購入費補助金要項を改正し、災害被害だけでなく防止の観点を取り入れ、利用者の向上を図るようにした。																		
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上維持</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持	○	×	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持	○	×	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ①																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>